

## レジメン番号： GAST-135

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
胃がん	RAM+nab-PTX	28日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	Eur J Cancer 91: 86-91, 2018

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																									
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
①	ポララミン 生理食塩液	5mg 50mL	点滴静注	5分	↓														↓											
②	サイラムザ 生理食塩液	8mg/kg 250mL(全量)	点滴静注	60分	↓															↓										
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓															↓										
①	生理食塩液	50mL	点滴(側管)	5分	↓								↓							↓										
②	アブラキサン*	100mg/m <sup>2</sup> 適量	点滴(側管)	30分	↓							↓								↓										
③	生理食塩液	50mL	点滴(側管)	5分	↓							↓							↓											

\*nab-PTXについてday1、15は側管からフィルターを通さずに投与

day1、15は側管からフィルターを通さずに投与、day8はRAM投与がないため、フィルターを使用せずにメインから投与

## &lt;注意事項/備考&gt;

- ✓ nab-PTX：特性生物由来製品→使用記録（氏名、住所、使用年月日、製造番号）を20年間保管
- ✓ nab-PTX：インラインフィルター使用禁（フィルターへのアルブミンタンパク吸着の可能性あり）
- ✓ nab-PTX：アルコールを含まないため、アルコール過敏症のある場合も使用可能
- ✓ 末梢神経障害（nab-PTX）：四肢の知覚異常が主体、疼痛を伴うこともあり
- ✓ RAM：0.2または0.22 μmのインラインフィルターを用いて投与
- ✓ RAM：全量250mLに調製し、60分かけて投与（投与速度は25mg/minを超えない）

✓ RAM：尿蛋白2+ → 定量検査を / 血圧上昇（高血圧）に注意（自宅での定期的な測定・記録を）